

本校第1期が修了しました

令和6年7月19日(金)

今日は第1期が修了し、全校集会が行われました。

夏休み目前！自学・自由研究のヒントが盛りだくさんの集会でした。



この集会では、みなさんの夏休みがもっと充実するようなヒントが盛り沢山☆！！

自由研究って、大変そう。何から始めていいかわからない。どんなふうにまとめようか…。

そんな不安を解消してくれる集会でした☆

今回は児童3名が、自身の研究について発表してくれました。↓↓↓

〈3年生 近藤さんの発表〉

大事なことは大きく書こう。

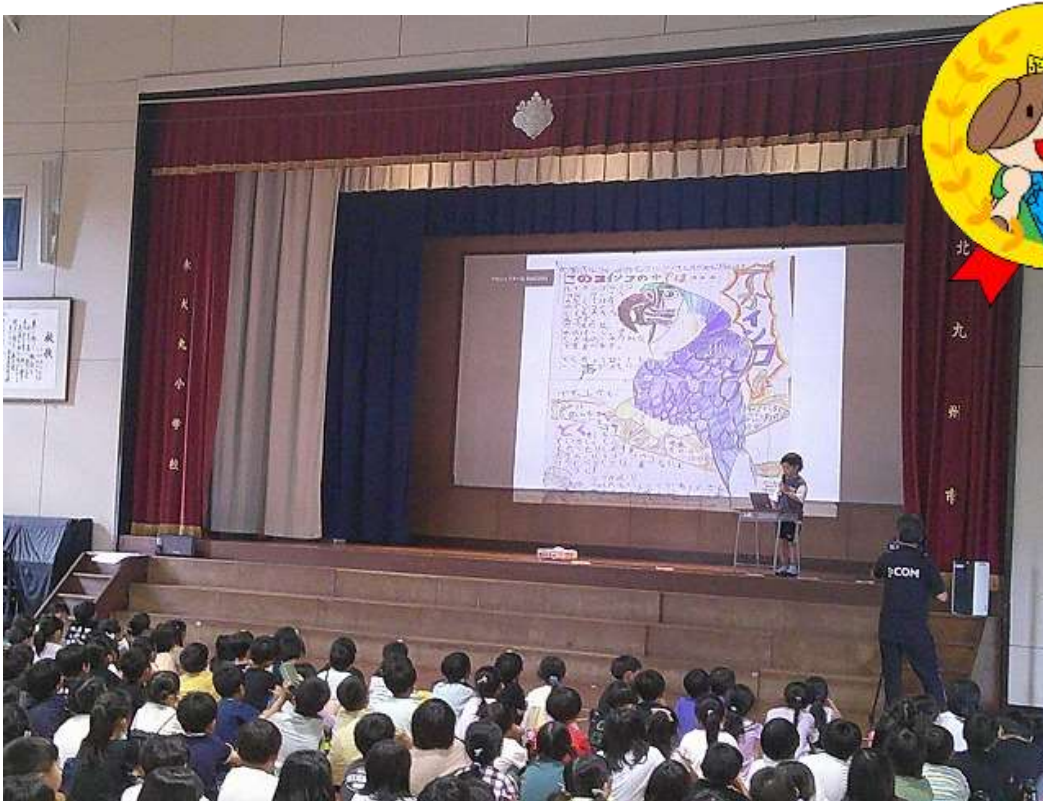
とてもダイナミックにノートを使っています。

メリハリがついていて、題名がとても見やすいです。

身近な出来事を題材にしているのが良いですね。



〈3年生 近藤さんの発表〉



直感的なイラスト、大きなイラストが印象的です。

細部までしっかり特徴を捉えています。

ノートが足りないときは、紙を追加して貼り付けて書いたそうです。

感覚的にノートを使うことで、個性的な表現ができています。

いっぱい頭を使って書いたんだろうと感心します。

「キャベツ泥棒は誰だ」と題して、キャベツを食べた動物はなんだろう？と調べたようです。

〈6年生 廣瀬さんの発表〉

1年生の時から5年間の自由研究を発表してくれました。

3年生の時の、「すいかまるごと大研究」では、自身の好きなスイカについて研究しました。

きっかけは、スイカを食べていて、

緑色の皮の部分捨ててしまうのがもったいないと考えたことだそうです。

スイカの皮を干し物やみそ汁にしたり、スイカの種を数えたり、

いろんな水を使ってスイカが発芽するかどうかを実験したりしたそうです。



